

京都ふるさとの集い

連合会ニュース

第100号

発行所

「京都ふるさとの集い連合会」事務局
京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞COM地域貢献センター内

郵便番号 604-8567
電話 直通 075(255)9759
FAX 075(255)9763



平成24年度 定時総会 有賀会長2年目スタート

京都ふるさとの集い連合会

会平成24年度定時総会と懇親会が4月24日、上京区の京都ブライトンホテルで開催されました。定時総会には、京都府、京都市から来賓を迎えた勢96人が出席。平成23年度の事業報告、収支計算書と平成24年度の事業計画並びに収支予算案の審議を行い、拍手で承認されました。

昨年の総会では東日本大震災の被災地・者復興支援事業を盛り込みましたが、今年も継続することになりました。

総会終了後、会場を移し、山田啓二京都府知事、星川茂一京都市副市長、白石方一京都新聞社長ら多数の来賓を迎え総勢百八十二人が一堂に集い、懇親会が開かれました。

(題字 前京都府知事
荒巻禎三)

平成24年度事業計画

- 定時総会・懇親会
4月24日(火)
- 日帰りバスツアーコ・交流ビアパーティー
6月10日(日)
- 第26回 親睦ボウリング大会
7月1日(日)
- 第43回 鴨川納涼協力事業
8月4日(土)~5日(日)
- 第18回 チャリティーゴルフ大会
10月4日(木)
- 第19回 鴨川合同クリーンハイク
10月14日(日) 予備日21日
- ふるさと紹介・研修ツアーコ
10月27日(土)~28日(日)
- 実務担当者研修会・懇親忘年会
12月7日(金)
- 皇后盃第31回 全国女子駅伝応援と出店
25年1月13日(日)
- 第24回 全国車いす駅伝応援
25年2月17日(日)(予定)
- 会報「ふるさと連ニュース」発行
年3回発行(6月、10月、2月)(予定)
- その他の活動
「明日の京都つくり府民会議」
「まち・ひと・ロマン元気都市京都」



議長を務める有賀一夫会長

平成24年度収支予算書

〔収入の部〕 (単位=円)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 会 費 収 入 | 1,230,000 |
| 京 都 府 補 助 金 | 1,000,000 |
| 広 告 料 収 入 | 400,000 |
| 定 時 総 会・記 念 懇 親 会 | 1,330,000 |
| 日帰りバスツアーコ・ビアパーティー | 900,000 |
| 親 睦 ボ ウ リ ン グ 大 会 | 243,000 |
| 鴨 川 納 涼 協 力 事 業 | 1,250,000 |
| チ ャ リ テ ィ ゴ ル フ 大 会 | 300,000 |
| 実 務 担 当 者 研 修 会・忘 年 会 | 1,350,000 |
| そ の 他 収 入 | 150,000 |
| 前 年 度 繰 越 金 | 148,273 |
| 合 計 | 8,301,273 |

〔支出の部〕 (単位=円)

| 〔事 業 費〕 | |
|-----------------------|-----------|
| 定 時 総 会・懇 親 会 | 1,500,000 |
| 日帰りバスツアーコ・ビアパーティー | 1,020,000 |
| 親 睦 ボ ウ リ ン グ 大 会 | 400,000 |
| 鴨 川 納 涼 協 力 事 業 | 1,950,000 |
| チ ャ リ テ ィ ゴ ル フ 大 会 | 350,000 |
| 実 務 担 当 者 研 修 会・忘 年 会 | 1,350,000 |
| 会報「ふるさと連ニュース」発行経費 | 750,000 |
| 〔運 営 費〕 | |
| 諸 紙 印 刷 費・事 務 用 品 | 150,000 |
| 通 信 費 | 250,000 |
| 交 通 費・諸 会 費 | 300,000 |
| 会 議 費 | 133,000 |
| 雜 費 | 148,273 |
| 合 計 | 8,301,273 |

京都ふるさと連の定時総会は、4月24日午後5時から上京区の京都プライトンホテルで開催されました。来賓紹介の後、2年総合企画局市長公室秘書課長古川博規京都府広報課長、山本ひとみ京都市議長を務め、吉尾隆行事務局長(京都新聞OM地域貢献センター)が司会。事務局が平成23年度の事業報告と収支計算書を報告、監事の星野昭謙氏(京都茨城県人会長)から事業報告・決算内容に相違ない旨の会計監査報告がなされ、拍手で承認されました。続いて24年度の事業計画と収支予算案が説明され、両案とも原案どおり承認されました。

| 平成23年度収支計算書 | |
|-----------------------|-----------|
| 区分 / 項 目 | 金 額 |
| 前 年 度 繰 越 金 | 85,406 |
| 平 成 2 3 年 度 会 費 | 1,230,000 |
| 京 都 府 補 助 金 | 1,000,000 |
| 広 告 料 収 入 | 400,000 |
| 定 時 総 会・懇 親 会 | 1,344,000 |
| バ ス ツ ア ク ビ ア パ ー テ イ | 1,018,000 |
| 親 睦 ボ ウ リ ン グ 大 会 | 243,000 |
| 鴨 川 納 涼 協 力 事 業 | 1,229,000 |
| チ ャ リ テ ィ ゴ ル フ 大 会 | 335,000 |
| 研 修 会・懇 親 忘 年 会 | 1,315,000 |
| そ の 他 収 入 | 94,840 |
| 合 計 | 8,294,246 |
| 定 時 総 会・懇 親 会 | 1,624,460 |
| バ ス ツ ア ク ビ ア パ ー テ イ | 1,081,520 |
| 親 睦 ボ ウ リ ン グ 大 会 | 348,582 |
| 鴨 川 納 涼 協 力 事 業 | 1,758,150 |
| チ ャ リ テ ィ ゴ ル フ 大 会 | 278,304 |
| 実 務 担 当 者 研 修 会・忘 年 会 | 1,374,913 |
| 会報「ふるさと連ニュース」発行経費 | 750,000 |
| 運 営 費 | 930,044 |
| 合 計 | 8,145,973 |
| 次 年 度 繰 越 金 | 148,273 |

ふるさと連の活性化、発展を 24年度事業計画 予算案を承認(総会)

総会懇親会 盛大に開催 —山田知事、星川副市長ら祝辞 182人が集う—



ふるさと連絡会恒例の「ふるさと」大合唱

京都ふるさとの集い
連合会の懇親会が総会
終了後の午後6時から、
京都ブライトンホテル
で開かれ、山田啓二京
都府知事、星川茂一京
都市副市長、白石方二
京都新聞社長をはじめ
多数の来賓を迎えて、総
勢百八十二人が出席し
盛大に開催されました。
懇親会では、有賀一夫
連合会長が「各県人会
の日頃のご支援と京都
府、京都市、京都新聞
社の変わらぬご支援に
お礼申し上げます」と
あいさつ。



星川京都市副市長の来賓祝辞



山田京都府知事の来賓祝辞

来賓の山田啓二京都府知事、星川茂一
京都市副市长から、それぞれ日頃の京都府政、京都市政への協力のお礼と、ふるさと連のますますの発展を期待する旨の祝辞が述べられました。続いて乾杯の発声に立つた白石方一京都新聞社長は「ふるさと連の発展のため、協力させて

会を開催、出演者が得意な歌を披露し盛り上がりました。

長山田知事、星川副市長とも公務多忙にもかかわらず出席いただき参加者とこころよく歓談されました。銀親会では、全国7ブロックの代表による各地域の活動報告とPRが行われ、会員同士の相互交流が深められました。この後、カラオケ大会を開催、出演者が得意な歌を披露し盛り上がりました。

「いただきます」と述べ、乾杯の杯を挙げました。山田知事、星川副市長とも公務多忙にもか





出発前に選手を激励される高円宮妃殿下

第23回 全国車いす駅伝

第23回全国車いす駅伝競走大会が2月19日(日)、左京区の国立京都国際会館前陸上競技場をゴールとする、5区間21・3キロのコースで行われ、各都府県と政令指定都市に、中国プロックの合同チームを合わせた25チームが参加し、熱戦を展開しました。大会役員や警察、ボランティアら約四千人のスタッフが、レースの運営や安全確保、選手の介助などに当たりました。

— 京都A 2位、大分A 3位 —

| 〔上位の成績〕 | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|---------|--------|--------|--------|--------|--|
| (7)岡山 | (6)兵庫 | (5)東長 | (4)京都A | (3)大分A | (2)福岡 | (1)岡野 | | | |
| 55分19秒 | 52分24秒 | 51分54秒 | 51分53秒 | 49分31秒 | 49分28秒 | 45分50秒 | | | |
| (15)長崎 | (14)沖縄 | (13)大分B | (12)中国プロック | (11)京都B | (10)高知 | (9)横浜市 | (8)宮崎 | | |
| 1時間01分50秒 | 1時間01分37秒 | 1時間01分34秒 | 1時間01分31秒 | 59分31秒 | 59分24秒 | 58分08秒 | 58分03秒 | 57分25秒 | |



元気よくスタートする選手たち



スタート地点で応援の県人会員

大会は、車いすマラソンと同ハーフマラソンの日本記録保持者2人を擁する福岡が後半区間で後続を突き放し、2位に大差をつけて4年ぶり2度目の優勝を飾りました。地元京都Aが最終区の西京極陸上競技場のトラック勝負で前を行く大分Aを抜き2位でゴール。3位に大分A、4位に長野が入賞しました。以下5位東京、6位兵庫、7位岡山、8位宮崎が入賞を果たしました。

大会当日は、県人会員らがノボリを持って応援に駆けつけ選手を激励しました。沿道で

も県人会員の家族たちや市民から熱い声援が送られ、力走する選手を温かく見守りました。

大会前日の18日には、午後5時半から左京区テル京都で開会式と歓会が開催され、各県人会の役員が多数参加、ふるさと選手を励ました。

また、今年も高円宮妃殿下が開会式に出席され、全チームのテーブルをまわり、選手を激励されていました。



交歓会で選手を激励される高円宮妃殿下



開会式に参加の各県人会役員

福岡 4年ぶり2度目の優勝

高円宮妃殿下 全選手を激励

ふるさと連ニュース発行100号をむかえる



ふるさと連ニュース 1号（1985年10月30日発行）

ごあいさつ

京都ふるさとの集い連合会ニュース100号発行にあたり、会員の皆様に一言ごあいさつを申し上げます。

1985年に「全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」の応援をきっかけに31県人会で発足した京都ふるさとの集い連合会も皆様のご支援のおかげで41県人会が加盟するまでに発展しました。これもひとえに皆様方のご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

今後は、全国女子駅伝をはじめとする京都と皆様のふるさとを結ぶ諸事業のより一層の充実に取り組み、地域の活性化に貢献していく所存でございます。

平成24年6月20日

京都ふるさとの集い連合会

会長 有賀 一夫



大覚寺で記念撮影

「京都探訪日帰りバスツアー」と 「交流ビアパーティー」

ふるさと連・交流事業

ふるさと連の交流事業として人気の「京都探訪日帰りバスツアー」を6月10日に実施、京都市内の平家物語ゆかりの地を訪ねました。

日帰りバスツアーリー

は、13県人会、34人の参加がありました。一行は京都駅八条口を出発、嵯峨の大覺寺へ。

境内を散策。昼食後、(株)らくたび・山村純也先

生の案内で八坂神社、長樂寺、六波羅密寺、十三間堂・法住寺を見学、平安

夜には「交流ビアパーティー」が京都タワー

ーで開催され、ホテルで開催され、参加者を合わせて、27県人会、157人となりました。パーティーでは、各県人会のP

Rやカラオケで大いに盛り上がり、楽しい一日を過ごしました。



交流ビアパーティー風景

新会長（敬称略）

京都石川県人会 川本 八郎

京都愛知県人会 山中 秀男

新しい県人会事務所（敬称略）

〔京都岡山県人会〕

事務局長 稲員 洋一 ☎075-662-7600

〔京都長崎県人会〕

〒600-8894 京都市下京区西七条市部町92
事務局長 近藤 高志 ☎075-313-6897

「もうじゅうワールド」 オープン! —京都市動物園—



2009年11月に策定した
共済でつくる新「京都市動物
園構想」に基づく整備の第二
弾、「もうじゅうワールド」が
この春オープンしました。

これは、「多様性—いろいろ
な違いを発見しよう—」をテ
ーマに、小型から大型まで多
様なネコ科動物を展示し、生
物の多様性を学ぶ場として、
また、動物福祉の立場から環
境エンリッチメントに取り組
み、いきいきとした動物の姿
を伝える場として整備。

これまで動物園で飼育して
いたアムールトラ、ライオン、
ジャガーに加えて、関西では
初めてとなるツシマヤマネコ
の飼育を開始しました。

新しい動物舎は、より近く
で動物を観察していただける
よう、檻の一部をガラスとし、
さらに、声や息づかい、におい
も檻のすぐそばから観察でき
るように、安全性の高い二重
網場所を設置。

また、空中回廊や観覧エリ
ア上部を覆うように張り出し
た檻を設け、頭上を移動した
り、休息するアムールトラや
ジャガー、ツシマヤマネコを
下からも観察できるようにな
っています。

市動物園では、環境省が進
めているツシマヤマネコの保
護増殖事業に、今年度から飼
育協力園として参加すること
になり、この春、普及啓発のた
めに10歳になる雌が来園。公
募により「みやこ」と名付け
られました。これまでに4回
10頭の子どもをもうけ、その
うち7頭が国内にある他の6
つの施設で暮らしています。
「みやこ」は野生からの大使

です。まずは、ヤマネコのこ
とを知つていただく展示を通
じて、保全の意義や対馬のこ
とを伝えていきます。さらに、
来年完成予定の非公開繁殖施
設では、新たな個体を迎えて
繁殖にも取り組みます。

なお、環境省では対馬南部
の下島に、動物園で繁殖させ
た個体を野生に戻すためのト
レーニング施設を整備中です。
野生に戻す試みは、トキやコ
エネコからの感染症などで生
息環境の悪化や交通事故、イ
エネコからの感染症などで生
息数が減少し、絶滅のおそれ
のある野生動物として、種の
保存法に基づいて国内希少野
生動植物種に指定。現在、対
馬には北部の上島に80~11
0頭しか生息しておらず、南
部の下島では、ほぼ絶滅した
と考えられています。

市動物園では、いつか動物
園生まれのヤマネコたちが故
郷の対馬に帰る日が来るこ
とを信じ、繁殖支援などを通じ
て、ツシマヤマネコの明日の
ために協力していきます。



市動物園では、環境省が進
めているツシマヤマネコの保
護増殖事業に、今年度から飼
育協力園として参加すること
になり、この春、普及啓発のた
めに10歳になる雌が来園。公
募により「みやこ」と名付け
られました。これまでに4回
10頭の子どもをもうけ、その
うち7頭が国内にある他の6
つの施設で暮らしています。
「みやこ」は野生からの大使

です。まずは、ヤマネコのこ
とを知つていただく展示を通
じて、保全の意義や対馬のこ
とを伝えていきます。さらに、
来年完成予定の非公開繁殖施
設では、新たな個体を迎えて
繁殖にも取り組みます。

なお、環境省では対馬南部
の下島に、動物園で繁殖させ
た個体を野生に戻すためのト
レーニング施設を整備中です。
野生に戻す試みは、トキやコ
エネコからの感染症などで生
息環境の悪化や交通事故、イ
エネコからの感染症などで生
息数が減少し、絶滅のおそれ
のある野生動物として、種の
保存法に基づいて国内希少野
生動植物種に指定。現在、対
馬には北部の上島に80~11
0頭しか生息しておらず、南
部の下島では、ほぼ絶滅した
と考えられています。

市動物園では、いつか動物
園生まれのヤマネコたちが故
郷の対馬に帰る日が来るこ
とを信じ、繁殖支援などを通じ
て、ツシマヤマネコの明日の
ために協力していきます。

| 会員名 | 会長 | 県人会への連絡先(事務局) |
|---------|-------|---|
| 北海道クラブ | 石川公三 | 〒603-8322 北区平野宮本町82 石川つづれ(株)内 石川公三 ☎(461)1161 |
| 青森県人会 | 山口義久 | 〒606-0807 左京区下鴨泉川町55 山口義久 ☎(701)5767 |
| 岩手県人会 | 及川静衛 | 〒606-8102 左京区高野清水町92-1 コスモ下鴨東リバーステージ205 熊谷俊夫 ☎(703)1687 |
| 宮城県人会 | 小野寺剛 | 〒611-0025 宇治市神明宮北68-6 片瀬重雄 ☎0774(23)3873 |
| 秋田県人会 | 池端清光 | 〒617-0002 向日市寺戸町八ノ坪24 池端清光 ☎(932)0987 |
| 山形県人会 | 松本顕龍 | 〒605-0073 東山区祇園町北側 俵屋画廊内 松本顕龍 ☎(561)8303 |
| 関西福島県人会 | 箭内一 | 〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900号 大阪駅前第一ビル9階 福島県大阪事務所内 ☎06(6343)1721 |
| 茨城県人会 | 星野昭謙 | 〒610-0101 城陽市平川鍛冶塚31-38 龟田久男 ☎0774(54)1913 |
| 東京都人会 | 池坊保子 | 〒612-0029 伏見区深草西浦町8-133-1 株式会社ヒトミ内 人見康裕 ☎(641)4121 |
| 神奈川県人会 | 久保義介 | 〒603-8165 北区紫野西御所田町9-1 (株)フラットエージェンシー内 吉田光一 ☎(431)2244 |
| 新潟県人会 | 金子敏雄 | 〒600-8467 下京区油小路通高辻下ル麓町623 角幸二 ☎(351)2901 |
| 長野県人会 | 有賀一夫 | 〒604-8085 中京区麁屋町通三条上ル下白山町306の1の1001号 有賀一夫 ☎(213)3968 |
| 富山県人会 | 岩城龍夫 | 〒604-8152 中京区烏丸通錦小路上ル 北陸銀行京都支店内 事務局 ☎(221)7011 |
| 石川県人会 | 川本八郎 | 〒616-0022 西京区嵐山朝月町7の3 奥田榮作 ☎(871)2456 |
| 福井県人会 | 越後修身 | 〒604-8306 中京区門前町167 神泉苑平八内 松原治雄 ☎(801)0886 |
| 静岡県人会 | 杉山修 | 〒604-0871 中京区丸太町通東洞院角 御所南杉山ビル3F (株)杉山エステート内 森重雅彦 ☎(256)2675 |
| 愛知県人会 | 山中秀男 | 〒604-0846 中京区両替町通押小路上ル金吹町465 税理士法人広瀬内 事務局 ☎(254)5251 |
| 三重県人会 | 岩田武久 | 〒601-8111 南区上鳥羽苗代町7 石下運輸株式会社内 堀江勝 ☎(661)0330 |
| 岐阜県人会 | 山本淳 | 〒600-8804 下京区中堂寺前田町25 侯野・古田合同司法書士事務所内 古田義幸 ☎(351)2227 |
| 滋賀県人会 | 白井治夫 | 〒605-0037 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 藤田善久 ☎(761)6755 |
| ふるさと京都会 | 中野代志男 | 〒606-0098 左京区上高野沢瀬町2の8 中野代志男 ☎(722)7201 |
| 大阪人会 | 岩瀬正則 | 〒614-8104 八幡市川口東頭1-1 泉電熱株式会社内 城之園哲朗 ☎(983)2111 |
| 兵庫県人会 | 西畠義昭 | 〒601-8151 南区上鳥羽塔ノ森東向町66 アースカーゴ内 西畠義昭 ☎(662)0010 |
| 和歌山県人会 | 松尾忠昌 | 〒607-8152 山科区東野八代33-25 松尾忠昌 ☎(592)5060 |
| 鳥取県友会 | 加嶋敬 | 〒604-8872 中京区四条千本東入ル 東邦電気産業(株)内 佐伯希彦 ☎(811)7131 |
| 島根県人会 | 青木謙整 | 〒607-8162 山科区柳辻草海道町12-7 タケナカビル5F (株)はーとケアグループ内 下田弘子 ☎(581)2611 |
| 岡山県人会 | 伊藤謙介 | 〒601-8445 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 稻員洋一 ☎(662)7600 |
| 広島県人会 | 向井博一 | 〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町4-62 株式会社アースワーク内 宮城誠映 ☎(646)3888 |
| 山口県人会 | 中村正 | 〒607-8327 山科区川田山田15-27 原田洋嗣 ☎(581)9248 |
| 香川県人会 | 陸奥田義弘 | 〒600-8856 下京区梅小路本町25 梅小路スカイハイツA棟515号 藤岡一司 ☎(315)0034 |
| 徳島県人会 | 柳和正 | 〒617-0833 長岡京市神足3丁目18-32 (株)柳土木設計事務所 柳和正 ☎(954)1144 |
| 愛媛県人会 | 武田敏夫 | 〒600-8884 下京区西七条南衣田町11 京都武田病院内 事務局 ☎(312)7023 |
| 高知県人会 | 吉本幸男 | 〒601-8001 南区東九条室町23 エフピットコミュニケーションズ(株)内 半崎政司 ☎(672)5500 |
| 福岡県人会 | 高岩淡 | 〒600-8875 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ・ビイ・エス内 森保男 ☎(321)5054 |
| 佐賀県人会 | 井本辰夫 | 〒602-0943 上京区小川通一条上ル革堂町589 (株)メービス気付 ☎(431)8032 |
| 長崎県人会 | 高谷功 | 〒600-8894 下京区西七条市部町92 近藤高志 ☎(313)6897 |
| 熊本県人会 | 内田憲幸 | 〒617-0847 長岡京市高台2丁目1-28 徳永吉廣 ☎(954)4968 |
| 大分県人会 | 佐々木孝敏 | 〒603-8052 北区上賀茂松本町43-2 衛藤正利 ☎(711)3177 |
| 宮崎県人会 | 井福正憲 | 〒621-0802 亀岡市北河原町2丁目4-8-501 近藤正生 ☎0771(24)8649 |
| 鹿児島県人会 | 稻盛和夫 | 〒600-8009 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産(株)内 檜物省一 ☎(256)6056 |
| 沖縄県人会 | 大湾宗則 | 〒605-0004 東山区大和大路通三条下ル東入若松町400-56 三条市営21棟607 吉浜朝勇 ☎(561)9316 |

【京都ふるさとの集い連合会】 参加県人会名簿

○○県人会の正式な名称は、福島、京都を除いてそれぞれ頭に「京都」がつきます

NHK大河ドラマ50年

特別展

平清盛

会期 6月16日(土)～7月17日(火)

【前期】6/16～7/1 【後期】7/3～17 ※会期中、一部展示替えがあります。



「大原御幸図屏風」江戸時代 文化庁蔵(通期)

50周年の節目を迎えるNHK大河ドラマの主役は、武士として初めて政治権力を握った「時代への挑戦者」平清盛。

それにちなんで、京都文化博物館では、平清盛や平氏一門に関連する歴史資料から平清盛の実像に迫ります。

多数の至宝をはじめ、この時代を生きた人々の肖像画や書、源平合戦の様子を描いた絵画のほか、平安末期の文化を象徴する美術・工芸品などを一堂に展示します。ぜひお越しください。

■関連イベントも開催されます。いずれも参加無料ですが、本展覧会入場券(半券可)が必要です。

①講演会「清盛と平安京」

講師 植山 茂氏

7月8日(土) 午前10時30分～

②ギャラリートーク

6月22日(金)、29日(金)

7月6日(金)、13日(金)

各日とも午後6時～ 会場 特別展示室内

往復はがきに住所、氏名(返信面にも)、電話番号、希望イベント名を明記し、京都文化博物館「平清盛関連イベント」係へ。先着順。参加者1名につき、1枚のはがきでお申し込みください。※②ギャラリートークは、事前申し込み不要。当日の入場者に限ります。

THE MUSEUM OF KYOTO

京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
URL <http://www.bunpaku.or.jp>

開館時間／午前10時～午後6時(金曜日は午後7時30分まで)

※入場はそれぞれ30分前まで

月曜日休館(7月16日(月)除く)

京の七夕

～一年に一度 願いをこめて～

期間 8月4日(土)～13日(月) 点灯時間／午後7時～午後9時30分

会場 堀川(押小路通～一条戻橋)、鴨川(御池通～四条通)ほか

「願い」をテーマに「府・市民の参画」「京都ならではの七夕」「出逢いが溢れる演出」を行い、「京の七夕」を全国に発信します。風鈴灯、七夕飾り、光のオブジェ、願い事コーナーなど様々なイベントを開催いたします。



詳しくは「京の七夕」ホームページ(<http://www.kyoto-tanabata.jp/>)をご覧ください。